# 2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月13日


上場会社名　株式会社 フライトソリューションズ　　上場取引所　東
コード番号　3753　URL https://www.flight.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）片山　圭一朗
問合せ先責任者（役職名）代表取締役副社長　（氏名）松本　隆男　TEL 03-3440-6100

半期報告書提出予定日　2026年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

### (1) 経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年3月期中間期 | 1,995 | 57.5 | 128 | ― | 123 | ― | 78 | ― |
| 2026年3月期中間期 | 1,266 | △9.7 | △193 | ― | △205 | ― | △206 | ― |

| | 1株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後1株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年3月期中間期 | 5.38 | 5.38 |
| 2026年3月期中間期 | △17.55 | ― |

### (2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2027年3月期中間期 | 2,001 | 772 | 38.6 |
| 2026年3月期 | 1,740 | 672 | 38.6 |

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　772百万円　2026年3月期　671百万円

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期 | ― | 0.00 | ― | 0.00 | 0.00 |
| 2027年3月期 | ― | 0.00 | | | |
| 2027年3月期（予想） | | | ― | 0.00 | 0.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## 3. 2027年 3月期の業績予想（2026年 4月 1日～2027年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 5,030 | 71.8 | 380 | ― | 370 | ― | 240 | ― | 16.39 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2027年3月期中間期 | 14,682,500 株 | 2026年3月期 | 14,536,700 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2027年3月期中間期 | 1,025 株 | 2026年3月期 | 1,025 株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2027年3月期中間期 | 14,641,638 株 | 2026年3月期中間期 | 11,785,299 株 |

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P．2「1．経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、決算補足説明資料はTDnet上に同日開示しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間貸借対照表 …… 3
（２）中間損益計算書 …… 4
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 5
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（セグメント情報等の注記） …… 6

# １．経営成績等の概況

## （１）当中間期の経営成績の概況

当社は、自社の決済センターを基盤とした各種決済ソリューション、マイナンバーカードを用いた本人確認ソリューション、事業会社のシステムの開発・保守、クラウド環境の構築・運用支援、及び自社開発のB2B向けECサイト構築パッケージ等を提供しております。

当中間会計期間においては、決済ソリューション事業において、前期から当期に納期が期ずれしていた「Incredist Premium Ⅲ」の大口案件の納品が完了したことにより、大幅な増収増益となりました。

以上の結果、当中間会計期間の業績は、売上高1,995百万円（前年同期比57.5%増）、営業利益128百万円（前年同期は営業損失193百万円）、経常利益123百万円（前年同期は経常損失205百万円）、中間純利益78百万円（前年同期は中間純損失206百万円）となりました。

（単位：百万円）

| | | 当中間会計期間 | 前中間会計期間 | 前年同期比 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 増減額 | 増減率 |
| | SIソリューション事業 | 404 | 477 | △72 | △15.1% |
| | 決済ソリューション事業 | 1,546 | 750 | 796 | 106.2% |
| | ECソリューション事業 | 43 | 39 | 3 | 9.4% |
| 売上高 | | 1,995 | 1,266 | 728 | 57.5% |
| | SIソリューション事業 | 20 | 19 | 0 | 4.0% |
| | 決済ソリューション事業 | 293 | △35 | 328 | － |
| | ECソリューション事業 | △15 | △15 | △0 | － |
| | 調整額 | △169 | △162 | △6 | － |
| 営業損益 | | 128 | △193 | 322 | － |
| 経常損益 | | 123 | △205 | 328 | － |
| 中間純損益 | | 78 | △206 | 285 | － |

セグメントの業績は次のとおりであります。

① SIソリューション事業

SIソリューション事業においては、事業会社の基幹システム開発・保守等を行いました。

当中間会計期間は、前中間会計期間に売上計上した大型システム開発の反動等により減収となりましたが、クラウド環境の構築・運用支援業務が好調に推移したこと等により増益となりました。

以上の結果、売上高は404百万円（前年同期比15.1%減）、営業利益は20百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

② 決済ソリューション事業

決済ソリューション事業においては、電子決済ソリューション「Incredist」シリーズ、タッチ決済ソリューション「Tapion」シリーズ、本人確認ソリューション「myVerifist」及びフライト決済センターの開発・提案活動に注力いたしました。

当中間会計期間は、前期から当期に納期が期ずれしていた「Incredist Premium Ⅲ」の大口案件の納品が完了したことにより、大幅な増収増益となりました。

以上の結果、売上高は1,546百万円（前年同期比106.2%増）、営業利益は293百万円（前年同期は営業損失35百万円）となりました。

③ ECソリューション事業

ECソリューション事業においては、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B Ⅱ」及びカート型のB2B EC構築サービス「EC-Rider Primo」の開発・提案活動に注力いたしました。

当中間会計期間は、「EC-Rider Primo」の開発及び提案活動に注力したことにより、営業損失となりました。

以上の結果、売上高は43百万円（前年同期比9.4%増）、営業損失は15百万円（前年同期は営業損失15百万円）となりました。

## （２）当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ260百万円増加し、2,001百万円となりました。主な増減要因は、現金及び預金の増加（573百万円増）、売掛金及び契約資産の減少（88百万円減）、ソフトウエアの減少（71百万円減）であります。

負債は、前事業年度末と比べ159百万円増加し、1,228百万円となりました。主な増減要因は、買掛金の増加（170百万円増）、契約負債の増加（68百万円増）、短期借入金の減少（50百万円減）であります。

純資産は、前事業年度末と比べ100百万円増加し、772百万円となりました。主な増減要因は、中間純利益の計上（78百万円）、資本金及び資本剰余金の増加（22百万円増）であります。

## （３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年５月20日の「2026年３月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## ２．中間財務諸表及び主な注記

### （１）中間貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（2026年３月31日） | 当中間会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 221,677 | 795,441 |
| 売掛金及び契約資産 | 246,801 | 158,338 |
| 棚卸資産 | 440,185 | 428,450 |
| その他 | 101,161 | 36,125 |
| 貸倒引当金 | △1,000 | △1,000 |
| 流動資産合計 | 1,008,825 | 1,417,355 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 34,962 | 38,693 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウエア | 421,995 | 350,049 |
| その他 | 114,142 | 71,670 |
| 無形固定資産合計 | 536,138 | 421,720 |
| 投資その他の資産 | 160,943 | 123,595 |
| 固定資産合計 | 732,045 | 584,009 |
| 資産合計 | 1,740,870 | 2,001,365 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 300,499 | 471,097 |
| 短期借入金 | 100,000 | 50,000 |
| １年内返済予定の長期借入金 | 54,300 | 54,300 |
| １年内償還予定の社債 | 68,000 | 68,000 |
| 契約負債 | 84,027 | 152,291 |
| 未払法人税等 | 16,537 | 34,130 |
| その他 | 181,425 | 207,121 |
| 流動負債合計 | 804,789 | 1,036,941 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 138,292 | 111,142 |
| 社債 | 58,000 | 24,000 |
| 資産除去債務 | 35,898 | 35,898 |
| 関係会社事業損失引当金 | 31,700 | 20,600 |
| 固定負債合計 | 263,890 | 191,640 |
| 負債合計 | 1,068,679 | 1,228,582 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,644,171 | 1,655,233 |
| 資本剰余金 | 1,634,846 | 1,645,908 |
| 利益剰余金 | △2,605,624 | △2,526,901 |
| 自己株式 | △1,457 | △1,457 |
| 株主資本合計 | 671,935 | 772,783 |
| 新株予約権 | 255 | － |
| 純資産合計 | 672,190 | 772,783 |
| 負債純資産合計 | 1,740,870 | 2,001,365 |

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

| | 前中間会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 1,266,959 | 1,995,260 |
| 売上原価 | 1,120,178 | 1,503,610 |
| 売上総利益 | 146,781 | 491,650 |
| 販売費及び一般管理費 | 340,448 | 363,127 |
| 営業利益又は営業損失（△） | △193,667 | 128,522 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 299 | 316 |
| 為替差益 | 490 | － |
| その他 | 46 | 27 |
| 営業外収益合計 | 835 | 344 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,544 | 3,434 |
| 為替差損 | － | 736 |
| 株式交付費 | 3,785 | 763 |
| その他 | 3,026 | 850 |
| 営業外費用合計 | 12,356 | 5,785 |
| 経常利益又は経常損失（△） | △205,188 | 123,081 |
| 特別利益 | | |
| 関係会社事業損失引当金戻入額 | － | 11,100 |
| 特別利益合計 | － | 11,100 |
| 特別損失 | | |
| 関係会社貸倒引当金繰入額 | － | 10,600 |
| 特別損失合計 | － | 10,600 |
| 税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△） | △205,188 | 123,581 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,594 | 20,258 |
| 法人税等調整額 | － | 24,600 |
| 法人税等合計 | 1,594 | 44,858 |
| 中間純利益又は中間純損失（△） | △206,782 | 78,722 |

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前中間会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△） | △205,188 | 123,581 |
| 減価償却費 | 103,695 | 144,880 |
| 支払利息 | 5,544 | 3,434 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △69,765 | 88,463 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | △149,612 | 11,734 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △34,207 | 170,598 |
| 契約負債の増減額（△は減少） | 109,145 | 68,264 |
| 前渡金の増減額（△は増加） | △34,918 | 35,859 |
| その他 | 102,109 | 92,931 |
| 小計 | △173,196 | 739,749 |
| 利息及び配当金の受取額 | 299 | 316 |
| 利息の支払額 | △7,424 | △4,020 |
| 法人税等の支払額 | △411 | △3,294 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △180,732 | 732,751 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △18,531 | △11,688 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △128,728 | △57,164 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △147,260 | △68,852 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 73,000 | △50,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △43,950 | △27,150 |
| 社債の償還による支出 | △84,000 | △34,000 |
| 株式の発行による収入 | 54,373 | 21,014 |
| 新株予約権の発行による収入 | 5,120 | － |
| その他 | △5 | － |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 4,539 | △90,135 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 16 | － |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △323,437 | 573,764 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 453,606 | 221,677 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 130,168 | 795,441 |

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間会計期間（自2025年４月１日 至2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額（注）１ | 中間損益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | SIソリューション事業 | 決済ソリューション事業 | ECソリューション事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 一時点で移転される財 | 120,952 | 414,840 | 8,349 | 544,143 | － | 544,143 |
| 一定期間にわたり移転される財 | 356,110 | 335,172 | 31,532 | 722,815 | － | 722,815 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 477,063 | 750,013 | 39,882 | 1,266,959 | － | 1,266,959 |
| その他の収益 | － | － | － | － | － | － |
| 外部顧客への売上高 | 477,063 | 750,013 | 39,882 | 1,266,959 | － | 1,266,959 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － | － | － |
| 計 | 477,063 | 750,013 | 39,882 | 1,266,959 | － | 1,266,959 |
| セグメント利益又は損失（△） | 19,868 | △35,701 | △15,118 | △30,951 | △162,716 | △193,667 |

（注）１．セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失(△)は、中間損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ　当中間会計期間（自2026年４月１日 至2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額（注）１ | 中間損益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | SIソリューション事業 | 決済ソリューション事業 | ECソリューション事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 一時点で移転される財 | 61,834 | 1,242,471 | 6,938 | 1,311,244 | － | 1,311,244 |
| 一定期間にわたり移転される財 | 343,098 | 304,243 | 36,674 | 684,016 | － | 684,016 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 404,932 | 1,546,715 | 43,612 | 1,995,260 | － | 1,995,260 |
| その他の収益 | － | － | － | － | － | － |
| 外部顧客への売上高 | 404,932 | 1,546,715 | 43,612 | 1,995,260 | － | 1,995,260 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － | － | － |
| 計 | 404,932 | 1,546,715 | 43,612 | 1,995,260 | － | 1,995,260 |
| セグメント利益又は損失（△） | 20,657 | 293,030 | △15,982 | 297,705 | △169,182 | 128,522 |

（注）１．セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失(△)は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。